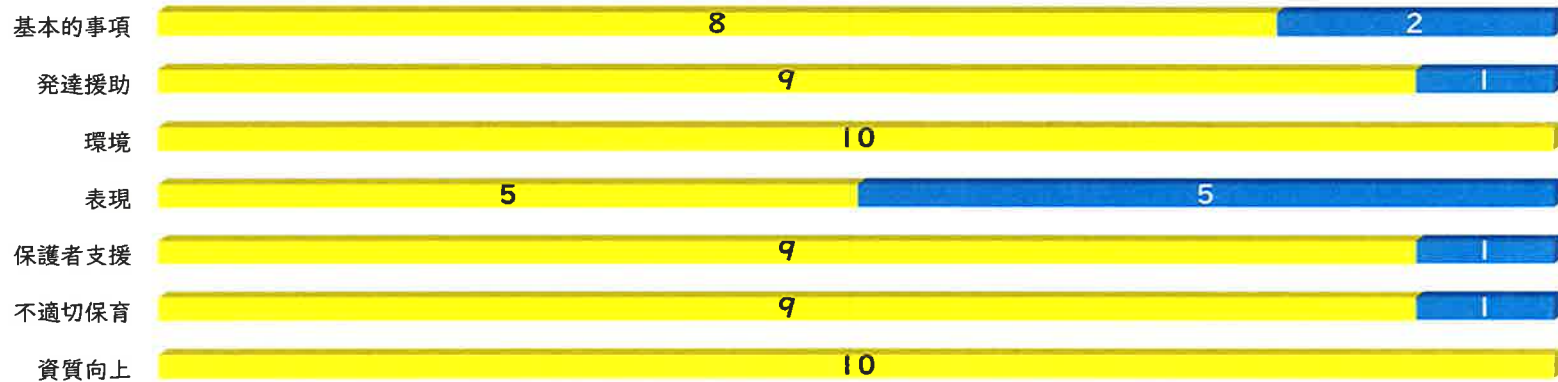


自己評価（保育士） ※一部抜粋

要素	評価項目	自己評価			
		よくできた	おおむねできた	あまりできていない	できていない
基本的事項	子どもの人権に十分に配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重して保育を行っていますか	8	2		
発達援助	外遊びや散歩など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか	9	1		
環境	保育士の言動一つ一つを子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか	10			
表現	言葉の楽しさや美しさに子どもが気づけるような読み聞かせを行っていますか	5	5		
保護者支援	子どもの日々の健康状態を把握したり情報を共有し、保育を行っていますか	9	1		
不適切保育	物事を強要するようなかかわりや脅迫的な言葉かけをしていませんか	9	1		
資質向上	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つけることができていますか	10			



自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ★ 個別での配慮を要する子が多かったので自らの育児体験や今までの保育を生かして個々の特性に合った声かけや対応の工夫ができた。より深い教養や正しい知識を学んで現場に生かしたい ★ 不適切保育を絶対にしないように毎日毎月念頭において保育を行った。イヤイヤ期の子どもたちと関わる時も言葉に気をつけ心を落ち着け前向きになれる言葉がけをした ★ 未満児クラスに入ることが多かったが子どもたちとたくさん触れ合い抱っこしたりおひざの上でおしゃべりをしたり楽しく過ごすことができた ★ その子の個性や伸びを理解して丁寧に接するように努める ★ 身だしなみで指摘を受けたことがあった。自分の意識が低かったことを反省した ★ 自分の得意な分野を生かし十分保育のサポートができたと思う
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ★ 保育の質の向上はもちろん専門的な保育サポートができるように学んでいきたい。体力が落ちてきているので子どもたちと十分に遊べるように体力づくりも行う ★ 愛情いっぱい子どもたちと触れ合っていきたい ★ 見守り保育の質を高められるようにしたい ★ お母さん方からの困りごとや相談など丁寧に答えることができるようにいろいろな情報に耳を傾けていく ★ 自己意識を高く持ち、自分に足りないものを補う気持ちで学習していく ★ 楽しい時間を過ごすということを一番に考えながら非常勤だからなど言い訳せずしっかりと保育に向き合っていく ★ 不適切保育など保育園がらみのニュースを多く見る時代になったが、他人事と思わず常に意識を立かけ職務にあたりたいと思う